



社会・ ビジネス



テーマを知る

最近はさほど出題数は多くなく、特に純粋に「ビジネス」と呼べるものには数えるほどしかない。「社会」分野も、文化・歴史的背景を伴って論じられる傾向にある。新聞などで国際社会の動向（国連、EUなど）を知っておくとよいだろう。以前、経営学者のピーター・ドラッカーを扱った文章が出たこともあるので、話題のビジネス書を読んでおけば役に立つ可能性はある。

過去の出題例

The Mosuo

モソ族

(2010-2)

中国ヒマラヤ地方に住むモソ族は女家長制で、母親が育児をし、父親は姉や妹の子供の面倒を見る。モソの母系拡大家族は、離婚が子供にとって悲惨なものとなる核家族社会へのアンチテーゼかもしれない。

America's Brain Drain

アメリカの頭脳流出

(2010-2)

以前は中国やインドからアメリカへ移住する技術者が多かったが、現在では母国に戻る人が増えている。アメリカで管理職になる機会の乏しさ、文化的適応の問題、永住権の獲得の難しさなどが原因だ。

Finnish Reindeer Herders

フィンランドのトナカイの牧夫たち

(2009-2)

フィンランドは1995年にEUに加盟し、狩猟に関する規制の強化を強いられた。その結果、生活の糧であるトナカイを襲うオオカミやクマが増加し、牧夫たちの生活が圧迫されているため、改善策が望まれている。

キーワード・表現を押さえる

criminal accusation	刑事告発	▶▶▶ 288
defendant	被告	▶▶▶ 289
prime minister	首相	▶▶▶ 292
memoirs	回想録	▶▶▶ 293
a sense of obligation	義務感	▶▶▶ 296
compensation	報酬	▶▶▶ 297
personnel	人員	▶▶▶ 300
vocational training	職業訓練	▶▶▶ 300
recession	不況	▶▶▶ 301
speculative	投機的な	▶▶▶ 305
socialist	社会主義の	▶▶▶ 308
capitalist	資本主義の	▶▶▶ 308
privatize	を民営化する	▶▶▶ 309
bureaucracy	官僚(制度)	▶▶▶ 309
entrepreneur	起業家	▶▶▶ 309
bureau	部局	▶▶▶ 313
the federal government	(米国)連邦政府	▶▶▶ 316
win by a landslide	地滑り的勝利を挙げる	▶▶▶ 317
receptionist	受付係	▶▶▶ 328
gender equality	男女平等	▶▶▶ 332